令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農業委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農業委員会事務局長 佐伯 史公

農業の振興と中山間地域の保全のため、農業委員会組織として地域と行政を結ぶ懸け橋となり、多面的機能を有する農地が適正に管理されるよう取り組みます。

農業委員会事務局 設定者 次長 藤本 慎司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農業委員会総会の実施	農地法に基づく法定許可業務の適正な実施	総会に諮る議案作成に当たり、詳細かつ確実な事務を行い、総会を滞りなく行う。	原則、月1回の開催 例) 申請書の受付締め切り 4/22 申請内容のめあわせ 4/23 総会 5/16	
遊休農地について、遊休状況を解消する面積を増加させる。	農地利用状況調査（農地パトロール）及び農地利用意向調査の実施	農地の利用状況を調査し、遊休農地については、その利用に関する意向を把握することで、情報共有を図り、遊休農地の発生の防止と遊休農地の面積減少につなげる。	1. 利用状況調査実施準備(5～6月) 2. 農地利用最適化推進委員による農地利用状況調査と現地指導の実施(7～9月) 3. 調査結果のとりまとめ(10～11月) 4. 農地利用意向調査の実施(12～1月) 5. 調査結果に基づき、遊休農地減少に向けての関係機関との調整	
農地に関する情報収集や提供を進め、農地管理の適正化、及び農地等の効率的な利用促進を図る。	情報ツールとしてタブレット及びサポートシステムの活用を推進する。	農地の状況確認や、所有者等の意向確認の情報集約をより簡便に行える環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> • タブレットの貸出し等の管理 • ポートシステムの情報更新の実施（年1回） 	